

学校だより

— 心豊かに挑戦する二日比っ子の育成 —



ひびきなだ

— 元気に登校 笑顔で下校 —

令和6年1月11日

中学校区一貫教育校園 玉野市立第二日比小学校

## 新年明けましておめでとうございます

新年明けましておめでとうございます。2024年の幕開けです。

冬休みは、けがや病気をせず、楽しく過ごすことができましたでしょうか。きっとこの冬休みは、楽しいことがいっぱいあったでしょう。お正月は、おいしいおせちやお雑煮を食べたり、家族みんなでお話ししたりして、楽しい時を過ごしたことでしょう。この冬休みにしかできない体験をして、よい思い出ができたことと思います。



さて、1月9日から令和5年度の3学期が始まりました。

まとめの大切な学期です。始業式の中の児童代表の言葉には、「九九や縄跳びをがんばりたい。」とか「算数や習い事をがんばる。」といった言葉がありました。子ども達が自分の目標を立てて、挑戦し続けてほしいと思います。

3学期登校する日は、わずか52日、特に6年生は49日しかない、一番短い学期です。さらに、「1月はいぬ、2月はにげる、3月はさる。」と例えられるように、この3か月はあっという間に過ぎ去ってしまいます。

それぞれの学年のまとめをして、一つ上の学年に進級するための準備をする大切な学期です。6年生にとっては、中学生になるための大きなステップとなる小学校生活最後の学期です。

新しい年、まとめの学期が充実した日々になるよう、一日一日を大切に過ごし、新たに挑戦し、自分の夢に向かって進むことを願っています。

## 2年生が日比小学校と交流

昨年末の12月19日に、2年生が日比小学校の2年生とネット上で交流しました。お互いに生活科で学習したことを発表し、相手校に紹介するものでした。本校の児童は、宇野にある市立図書館を見学したときに発見したこと、日比小学校の児童は、地域にある施設について、お互いに紹介し合いました。



発表の後には、もっと知りたいことの質問があったり、

初めて知った驚きの声があったりして、とても有意義な時間になりました。終わった後には大きな拍手をもらい、子ども達はとてもうれしそうでした。

自分達が調べた事、わかった事を相手に伝えることは、とても難しいことですが、よい経験になったと思います。

自分でめあてを立て、自分なりの方法で解決し、まとめる。そして、誰かにそれを伝える。今回の交流は、とても大切な学びでした。

